

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	職員力推進費（職場研修費）			
所管局部課	自治体（団体）名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	長崎市	総務部人事課	稲岡	095-829-1119
事業期間	開始年	平成6年		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成28年9月6日		(完了日) 平成28年11月11日	
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	土木及び建築技術等に従事する市職員		研修を通して、建設技術者の技術力や資質の向上を図り、適切な建設事業の執行に対応できる職員を育成する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	現場管理や安全管理、品質管理など、建設技術の各分野における専門性の高い研修メニューを有する長崎県建設技術研究センターへ職員を派遣し、業務遂行に必要な知識等の習得と資質向上を図っている。			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	地方分権型社会の構築に向けて、また、多様化する住民ニーズに即した長崎市の行政が推進されるよう、研修を通じて技術系職員の能力の向上を図り、もって安全で良質な社会資本の整備・維持管理に資するため。			
(経緯・現状)				
研修を受講した多くの職員が、最新の行政手法と高等な専門知識を取得し、能力向上を図っているだけでなく、職場内での情報共有によって、多くの技術職員のスキルアップにもつながっていることから、できるだけ多くの職員を派遣したいと考えている。				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		-	-	79,120				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			52,740				
	一般財源			26,380				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	NERC派遣者数	10名程度	人	目標	-	-	10
					実績	-	-	12
				目標達成率（％）				120
	②				目標			
					実績			
				目標達成率（％）				

3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）実施することによるメリット
	<p>（内容、程度等）</p> <p>土木や建築等技術職員については、安全性や経済性などの面から、最新の情報や考え方等を得ながら業務を遂行する必要がある。本事業は、それらの知識や情報を得る貴重な機会であり、職員の能力向上や効率的な事業遂行につながっている。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	研修実施の周知や通常業務の調整等を行い、計画的な職員派遣を行った。	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	派遣した職員が得た知識や情報は、当該職員のみならず、職場において共有化を図っており、常に最新のものを蓄積しながら、実務を行っている。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	本研修を通じて、建設技術者の技術力や資質の向上を図ることによって、安全で良質な社会資本の整備や維持管理、地域の振興につなげられる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					